

維持管理課長の仕事宣言！

維持管理課長 大石 泰之

①重点施策項目名	公園・緑地の整備を進めます
②目標値	市民1人当たりの公園面積 〔平成30年度〕現状値 11.2㎡⇒平成30年度末 11.2㎡ 〔後期基本計画〕平成26年度 11.4㎡ ⇒平成32年度末 11.4㎡以上
③今年度の取組方針	だれもが安全で快適に利用でき、うるおいと安らぎを与える交流の場としての公園・緑地を維持するために、公園施設長寿命化計画の策定に取り組み、こどもから高齢者まで幅広い世代が利用できる公園整備を検討します。
④今年度の取組結果	国の公園施設長寿命化計画策定指針（案）に基づいて、都市公園を対象とする園内施設の現況調査及び健全度調査に取り組み、この結果を踏まえた本市の公園施設長寿命化計画を策定いたしました。 また、朝日山公園及び田代公園の枯損や衰弱した樹木の植替えを行い、公園の環境整備を図りました。
⑤数値目標の結果	平成30年度の目標は達成しました。 現状値 11.2㎡ ⇒ 平成30年度末 11.2㎡
⑥成果と課題 （次年度に向けて）	策定した公園長寿命化計画に基づき、対応が必要な公園施設の修繕や更新に取り組むとともに、朝日山公園等の樹木の植替えや植樹を継続的に行うことで、魅力ある公園の確保に努めていきます。

◇所管部長の指示

今後は、計画に基づき、着実に修繕・更新に取り組むことで、公園の魅力向上に努めること。

維持管理課長の仕事宣言！

維持管理課長 大石 泰之

①重点施策項目名	小学校周辺交通安全対策を進めます
②目標値	小学校周辺交通安全対策整備延べ路線数 〔平成30年度〕現状値 32路線 ⇒ 平成30年度末 34路線 〔後期基本計画〕平成26年度 16路線⇒平成32年度末 39路線
③今年度の取組方針	小学校周辺の通学路で歩道がない市道において、児童生徒をはじめとする歩行者・自転車の安全を確保するために、歩行者等の通行帯への意識付けとともに、車両の歩行者等に対する注意喚起が期待される路側帯のカラー化などの交通安全対策を行います。
④今年度の取組結果	通学路点検の結果や地域の要望等に基づき、交通管理者との協議を行った上で、交通安全対策の必要性が高い路線の路側帯カラー舗装化に取り組みました。
⑤数値目標の結果	本年度発生した大規模な災害への対応を優先したことにより、目標達成には至りませんでした。 現状値 32路線 ⇒ 平成30年度末 33路線
⑥成果と課題 (次年度に向けて)	路側帯カラー化につきましては、今後も通学路点検の結果や地域の要望等に鑑み、交通安全の必要性が高い路線について路側帯カラー舗装化に取り組んでまいります。 また、横断歩道内のカラー化などについても他事例等を参考に、今後交通管理者など関係機関との連携や協議を継続的に行い、取り組みなどについて検討していきます。

◇所管部長の指示

小学生の登下校時の交通安全が図られように関係者との協議を行い、事業推進に努め、新たな取組の検討についても鋭意進めること。

維持管理課長の仕事宣言！

維持管理課長 大石 泰之

①重点施策項目名	道路里親制度事業を推進します
②目標値	道路里親制度参加団体数 〔平成30年度〕現状値 18団体⇒平成30年度末 20団体 〔後期基本計画〕平成26年度 18団体⇒平成32年度末 22団体
③今年度の取組方針	市民による道路の環境美化活動である道路里親制度を通じて、道路への愛着心の高揚や生活環境の向上などを図ります。 また、道路里親制度の推進のために制度の広報に努め、市民への周知や新たな担い手づくりにつなげていきます。
④今年度の取組結果	本市のホームページ及び市報にて広報を行うとともに、募集チラシを作成し配布するなど、新規加入団体の募集を行いました。 また、永きに渡って活動いただいた4団体に対して、「感謝状」の贈呈を行いました。
⑤数値目標の結果	平成30年度 団体数は減少したものの、加入者数は増加しました。 現状値 18団体 ⇒ 平成30年度末 17団体 (平成29年度 614人 ⇒ 平成30年度 616人)
⑥成果と課題(次年度に向けて)	高齢の加入者が多いため、今後、脱退を望まれるケースの増加が懸念されます。新たな加入団体確保を推進していくために、PR強化のほか、ボランティア美化活動に必要な支給品の拡充などが必要となります。

◇所管部長の指示

懸念についての対策、団体数の増加につながる取組を検討すること。